

## 夏季研修を終えて

8月2日（木）

朝から、30度を超えるのではないかという暑さの中、今年度は、野外で研修をしました。集まった21名の研修熱心な先生方は、それぞれ外歩き用の服装に暑さ対策万全で研修に臨みましたが、あまりの暑さにクーラーの効いた実験室が天国に感じました。

午前中に、地学・生物の2講が行われました。科学館の岩石園（実は、あることも知らなかった人が多かった）では、山のように大きな火成岩、堆積岩を実際に触ったり、上ったりと直接体験しました。標本やスライドでは、味わえない感動がありました。



森林公園は、自然と一体化した町中のビオトープであることがわかりました。見方を変えるとすべてが教材になります。季節が変われば、また違った表情が見られます。それぞれの樹木に名前の札がかけてありますので、図鑑片手に散策するのもよいのではないのでしょうか。



駐車場近くの柑橘系の木の葉にアゲハの幼虫を発見したり、樹木が長い年月を経て石になった様子を見たり、何にもいないはずのところであくさんの虫を観察する方法を教えてもらったり……。子供に戻ったように感動しました。



研修の最後にいつものお決まりのお土産に、簡単な岩石標本の作り方を教えていただきました。また、科学館の夏の特別展も見学させていただき、内容の濃い半日を過ごしました。

アンケートから

1. 日程

暑かったが、ちょうどよい。

2. 内容

岩石や植物については、苦手な分野なので、参考になった。

自然観察の仕方は、生活科でも使えるそうだ。

岩石標本が手軽にできてよかった。

楽しく学べた。



3. 感想

とても暑かった。

四季折々で観察するのもいいかもしれない。

科学館の外にこんな教材があるとは知らなかった。ぜひ参考にしたい。

子供たちが興味を持って取り組んでくれそうだ。

\* 平成24年度 理科部会夏季研修

平成24年8月2日(木) 9時30分～12時30分

仙台市科学館 2階 第3実験室

担当講師 (地学) 菊池 正昭 先生

(昆虫) 佐藤 賢治 先生

(植物) 長島 康雄 先生

参加者 仙台市内小学校の先生方 21名と部会長先生

夏季研修担当

記事：赤江 里香 (市名坂小学校)

写真：亀谷 憲昭 (大倉小学校)